

# かいとう 算数解答

1	(1)	556
	(3)	4122
	(5)	7
2	(2)	1297
	(4)	918
	(6)	8 <small>あまり</small> 6

3点 × ( )  
小計 / 18

2	(1)	8
	(3)	$\frac{8}{11}$
	(2)	6
7	(2)	50
	(3)	工
	(14)	工
8	(2)	4.4
	(4)	$\frac{5}{9}$
	(2)	3.2

3	(1)	5020	m
	(3)	4 kg 500 g	
	(2)	11 時 2 分	
15	(1)	18 L 9 dL	
	(4)	1 分 30 秒	
	(18)	1 分 30 秒	
17	(2)	650	mL

3点 × ( )  
小計 / 18

4	(1)	24	cm
	(2)	7	cm
	(3)	6	cm
	(4)	14	こ
24	(1)	72	cm
	(2)	16	cm

3点 × ( )  
小計 / 18

4点 × ( )  
小計 / 6

5	(1)	18	人
	(1)	8	人
	(2)	31	人
	(3)	1	人
27	(1)	18	人
	(2)	8	人
29	(1)	8	人
	(2)	31	人
30	(1)	18	人
	(2)	8	人
31	(1)	18	人
	(2)	8	人

4点 × ( )  
小計 / 20

(2)	17	人
-----	----	---

28

# かい せつ 解説

1 (4) 筆算は右のようになります。

(6) 答えのたしかめをすると、

「わる数×答え+あまり=わられる数」より、

$$7 \times 8 + 6 = 62$$

2 (1)① 筆算は、右のように小数点をたてにそろえて書き、整数と同じように計算し、上の小数点にそろえて答えるの小数点をうちます。①では、小数第一位しゅうすうだいいちの0と小数点を消すのをわすれないうようにします。

③④ 分母はそのまま、分子どうしを計算します。

(2)①  $1 = \frac{6}{6}$ です。 $\frac{6}{6}$ は $\frac{1}{6}$ を6こ集めた数です。

② 1が3こで3、0.1が2こで0.2です。 $3 + 0.2 = 3.2$

③ 0.1が10こで1です。5は1を5こ集めた数だから、5は0.1を50こ集めた数です。

(3) ア…0は最も小さい数だから、 $\frac{1}{10} > 0$ で、正しい。  
 イ…分子と分母が等しい分数は1に等しいから、 $\frac{10}{10} = 1$ で、正しい。  
 ウ… $\frac{1}{10} = 0.1$ より、 $\frac{7}{10} = 0.7$ だから、 $\frac{7}{10} < 0.8$ で、正しい。  
 エ… $\frac{5}{10} = 0.5$ だから、 $\frac{5}{10} > 0.9$ は正しくありません。

3 (1)①  $1 \text{ km} = 1000 \text{ m}$ です。

$$5 \text{ km} 20 \text{ m} = 5 \text{ km} + 20 \text{ m} = 5000 \text{ m} + 20 \text{ m} = 5020 \text{ m}$$

$$\text{② } 1 \text{ L} = 10 \text{ dL} \text{ です。 } 189 \text{ dL} = 180 \text{ dL} + 9 \text{ dL} = 18 \text{ L} + 9 \text{ dL} = 18 \text{ L} 9 \text{ dL}$$

$$\text{③ } 1 \text{ kg} = 1000 \text{ g} \text{ です。 } 3 \text{ kg} 800 \text{ g} + 700 \text{ g} = 3 \text{ kg} 1500 \text{ g} = 4 \text{ kg} 500 \text{ g}$$

④ 1分=60秒です。

$$3 \text{ 分} 20 \text{ 秒} - 1 \text{ 分} 50 \text{ 秒} = 2 \text{ 分} 80 \text{ 秒} - 1 \text{ 分} 50 \text{ 秒} = 1 \text{ 分} 30 \text{ 秒}$$

(2) | 時間=60分です。10時16分から11時まででは、60-16=44(分)より、46-44=2だから、11時2分です。

(3)  $1 \text{ L} = 1000 \text{ mL}$ です。9このおわんに入れたみそしるの量は、  
 $150 \times 9 = 1350 \text{ (mL)}$ だから、おなべに残ったのは、

$$2 \text{ L} - 1350 \text{ mL} = 2000 \text{ mL} - 1350 \text{ mL} = 650 \text{ mL}$$

4 (1) つつを正面から見ると、右の図1のようにになります。

ボールの直径は、 $4 \times 2 = 8 \text{ (cm)}$ 、つつの高さ(□cm)

はボールの直径の3分だから、 $\square = 8 \times 3 = 24 \text{ (cm)}$

\* つつの高さをボールの半径の6分と考えると、

$$\square = 4 \times 6 = 24 \text{ (cm)} \text{ と求めてもよいです。}$$

(2) 三角形アイウは二等辺三角形、三角形イエウは正三角形だから、等しい長さの辺に同じ印をつけると、右の図2のようにになります。イウの長さは、 $25 - 9 - 9 = 7 \text{ (cm)}$ で、イエとイウの長さは等しいから、  
 $\square = 7 \text{ cm}$ です。

(3) 右の図3で、エイは、点イを中心とする円の 図3

半径で7cmだから、アイの長さは、 $7 - 4$

$= 3 \text{ (cm)}$ です。よって、点アを中心とする円

の半径アオの長さは、 $3 + 7 = 10 \text{ (cm)}$ だから、

アウとアオの長さは等しく、10cmで、

$$\square = 10 - 4 = 6 \text{ (cm)}$$

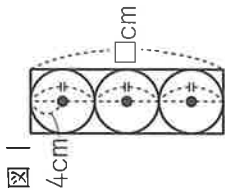


図1

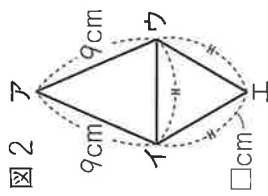


図2

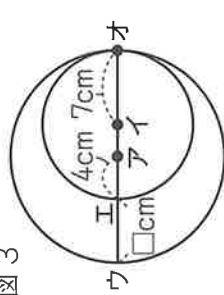
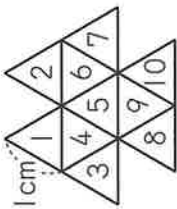
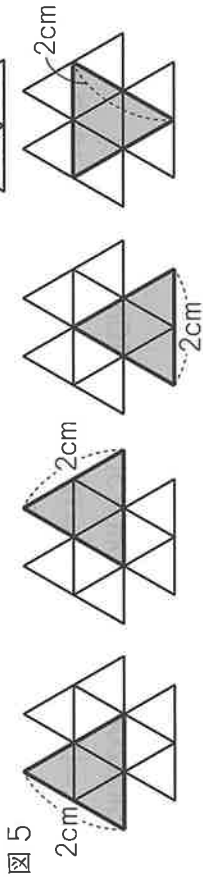


図3

(4) 問題の図形には、1辺1cmの正三角形が右 図4



の図4のように、10こあります。また、1辺2cmの正三角形は、下の図5のように4こあるから、全部で、 $10+4=14$ (こ)です。



(5)① 長方形アイウエの横の長さは円

の直径の2つ分にあたります。右の図6のように、円の直径は、長方形アイウエのたての長さと同じく12cmだから、長方形アイウエの横の長さは、 $12 \times 2 = 24$ (cm)

よって、長方形アイウエのまわりの長さは、 $12+24+12+24=72$ (cm)

② 円の半径は、 $12 \div 2 = 6$ (cm)だから、カキの長さは円の半径2つ分で、 $6 \times 2 = 12$ (cm)です。また、キウは半径だから、長さは6cmです。

よって、カウの長さは、 $34-12-6=16$ (cm)

**5** (1)① ぼうグラフのたてのじくは5目もりて10人を表しているから、1目もりは、 $10 \div 5 = 2$ (人)です。ハムスターを表すぼうの長さは10人と4目もりて、4目もりは、 $2 \times 4 = 8$ (人)を表すから、 $10+8=18$ (人)です。

② うさぎを表すぼうの長さは20人と1目もり半です。1目もりは2人で、半目もりは2人の半分の1人を表すから、うさぎをかってみたい人は、 $20+2+1=23$ (人)です。カメをかってみたい人は3目もりて6人だから、ちがいは、 $23-6=17$ (人)

(2)① 下の表のAにあてはまる人数で、 $25-10-7=8$ (人)

すこし方	昼休みのすこし方			合計
	1組	2組	3組	
ドッジボール	ア	10	7	25
サッカー	6	5	イ	ウ
おにごっこ	9	エ	オ	19
読書	4	カ	5	12
その他	5	キ	7	ク
合計	ケ	30	コ	93

② 表のコにあてはまる人数を求めます。

$ケ = ア + 6 + 9 + 4 + 5 = 8 + 6 + 9 + 4 + 5 = 32$ (人)だから、

$コ = 93 - ケ - 30 = 93 - 32 - 30 = 31$ (人)

③ 2組の「読書」の人数(表のカ)は、 $12-4-5=3$ (人)だから、2組の「おにごっこ」の人数(表のエ)と「その他」の人数(表のキ)の合計は、 $30-10-5-3=12$ (人)です。よって、2組の「おにごっこ」と「その他」の人数はそれぞれ、 $12 \div 2 = 6$ (人)です。

「その他」の人数の合計(表のウ)は、 $5+キ+7=5+6+7=18$ (人)、「サッカー」の人数の合計(表のウ)は、

$93-25-19-12-ク=93-25-19-12-18=19$ (人)だから、

ちがいは、 $19-18=1$ (人)

\*ウにあてはまる人数は、エまで求めてから、オ→イ→ウの順に求めてもよいです。



# 国語解答

1 小計 2点 x ( ) / 正 ( )

(5) (1) ひと し  
湖

(6) (2) なみま  
悲 しい

(7) (3) せだい  
研究

(8) (4) ちゅうもん  
神社

2 小計 3点 x ( ) / 正 ( )

(9) (1) ① 追 ② 負  
① 局 ② 曲

(10) (2) ① 新 ② 親  
① 羊 ② 洋

(1) ~ (4) 各定答。漢字以外不可

3 小計 2点 x ( ) / 正 ( )

(11) (1) 短  
③ 軽 ④ 安

(12) (2) ① 買 ② 安  
③ 買 ④ 安

(1) ~ (4) 漢字以外不可

4 小計 2点 x ( ) / 正 ( )

(13) (1) ① は ② へ ③ が  
① を ② と ③ に

(14) (2) ① は ② へ ③ が  
① を ② と ③ に

(1)・(2) 各定答。ひらがな以外不可

5 小計 3点 x ( ) / 正 ( )

(15) (1) ① エ ② ア  
③ イ ④ オ

(16) (2) ① エ ② ア  
③ イ ④ オ

6 小計 3点 x ( ) / 正 ( )

(17) (1) ① 書きます  
② きれいでした  
③ とけるでしょう  
④ 読みませんでした

(18) (2) ① 書きます  
② きれいでした  
③ とけるでしょう  
④ 読みませんでした

(1) ~ (4) 表記は漢字・ひらがなを問わない

7 小計 4点 x ( ) / 減点 ( ) - ( )

(19) (1) ① メ タ ボ 解 消  
② (イ)  
③ エ  
④ エ

(20) (2) ① メ タ ボ 解 消  
② (イ)  
③ エ  
④ エ

(1) ① 書きぬき

(21) (5) 流星が学校では走るのがおそ  
いほうだといいこと。

(22) (6) ウ 公園に集まってゲームをしていた

(7) 書きぬき

(5) (列例) 「『ぼく』は学校内では走りがはやくないということ。」  
(列例) 「学校の中で、息子は足がおそいということ。」  
・「流星が走るのがおそい・流星が走るのが遅くない」にあたる内容がないものは0点。「流星」は「『ぼく』・息子・子」でも可。「走るの」は「足が」でも可。ただし、「走るの」にあたることばがないものは-2点。  
・「学校で・学校内・学校の中で」にあたる内容がないものは-2点。  
・「(おそい) ほうだ」の有無は問わない。

# かい せつ 解 説

## 1 漢字の読み書き

## 2 同じ読み方をする漢字

- (1) 「追う」は、先を進むものあとからついて行くことを表し、「負う」は、負担となるようなことを引き受けることを表します。

## 3 反対の意味を持つ漢字

- (1)・(3)・(4) それぞれ、(1)「長短」、(3)「軽重」、(4)「売買」というように、反対の意味どうしの漢字を組み合わせた熟語があります。

## 4 「てにをは」

- (1)・(2) ことばを入れたあとに、文全体で意味が通っているかをたしかめましょう。

## 5 呼応することば

- (1)・(4) あとにつづく部分の言い方に注意して、ふさわしいことばを選びましょう。(1)は「おそろくさるう」、(2)は「なぜくか」、(3)は「もしくなら」、(4)は「まるでくように」ということばの組み合わせになっています。

## 6 文末表現

- (1)・(4) 「ます」や「です」を文末に用いることで、ていねいに表すことができます。「ましょ(う)」「でしょ(う)」のように、「ます」「です」の形がかわることにも注意しましょう。また、「ます」は、打ち消しの意味が加わると「ませ(ん)」という形になることにも気をつけます。

## 7 物語(新井けいこ「リレ―選手になりたい」より)

- (1) ① ぼう線①の少しあとに、「お父さんのメタボ解消のために、ぼくもあとをついて走った」とあります。
- ② (イ)の直後に、「次の日」とあります。場面分けの問題を解くときには、このような時間を表すことばや、場所を表すことばに注目しましょう。
- (2) お父さんの息が「切れ切れ」になっている様子から、見てはつきりとわかるほど「がくんと」ペースが落ちたことがわかります。
- (3) 【 】の部分には、「ぼく」が見ている景色と、「ぼく」が風におされて前へ前へと走る様子がえがかれています。
- (4) ぼう線②の直後に「低学年のころは、ぼくがお父さんについていけなかった(けれど、今はぼくのぼうが速くなった)」とあることから、イが正解です。
- (5) お父さんは、「ぼく」の「学校ではおそいほうだよ」という言葉に対して「本当か?」と返し、信じられないという顔をしています。
- (6) ぼう線④の直後に「お父さんの目は真剣そのもの。本気でそう思っているような」とあります。お父さんは、前向きになってほしくてほめているわけではなく、本当に速く走れるようになると思って「ぼく」をはげましているのです。
- (7) ぼう線⑤の二文あとに「放課後、公園に集まってゲームをしていたことが遠い昔のようだ」とあります。
- (8) アは「近くで見るとあちこちはけ落ちて、ちつともきれいな赤い色をしていなかった」とあるので正しい内容です。イは「橋の上に立てたことはうれしかった」とあるので正しい内容です。ウの内容は本文中には書かれていません。エは「ちよつと欲も出てきた。リレ―選手になりたい」とあるので正しい内容です。